

## 令和4年かすみがうら市教育委員会11月臨時会 会議次第

日時 令和4年11月7日(月)  
午前9時～  
場所 あじさい館 研修室2

1 開会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 議案第36号 議案に係る意見聴取について  
・令和4年度かすみがうら市一般会計補正予算(第11号)について
- (2) 議案第37号 令和4年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について(令和3年度対象)

4 その他

5 閉会



令和4年かすみがうら市教育委員会11月臨時会 会議録

- 1 開催日時 令和4年11月7日(月) 開会 午前 9時00分  
閉会 午前 9時38分
- 2 開催場所 あじさい館 研修室2
- 3 出席委員 教育長 井坂庄衛  
委員 稲生耕一(教育長職務代理者)  
委員 中島和彦  
委員 坂本雅子  
委員 梶本 梓
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者  
教育部長 坂本重男  
学校教育課長 仲澤 勤  
生涯学習課長 齊藤 健  
スポーツ振興課長 由波大樹  
教育指導室長 奥沢哲也  
学校教育課 課長補佐 中村基紀(書記)  
学校教育課 総務担当 永谷 恵(書記)
- 6 議題
  - (1) 議案第36号 議案に係る意見聴取について  
・令和4年度かすみがうら市一般会計補正予算(第11号)につ  
いて
  - (2) 議案第37号 令和4年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び  
評価について(令和3年度対象)
- 7 その他
- 8 傍聴者 なし

9 会議の概要

開会 午前9時00分

**事務局** 起立、礼、着席。  
それでは、これより教育委員会を開催したいと思いますので、教育長、よろしく願いいたします。

**教育長** それでは、本日は、4名の委員さんが出席されておりますので、会議は成立いたします。

これより、令和4年かすみがうら市教育委員会11月臨時会を開催いたします。

それでは、議事に入ります。

議案に移る前にお諮りいたします。

議案第36号は、令和4年度補正予算(案)であり、市議会へ提出前でございますので、その性質上、会議を『非公開』としてよろしいか伺います。

(「異議なし」の声あり)

**教育長** ご異議なしと認めます。  
よって、議案第36号を『非公開』といたします。

----- [以下、非公開] -----

議案第36号 議案に係る意見聴取について

・令和4年度かすみがうら市一般会計補正予算(第11号)について

----- [以下、公開] -----

**教育長** 次に、議案第37号「令和4年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について(令和3年度対象)」を議題といたします。  
教育部長より、説明をお願いいたします。

**教育部長** それでは、会議資料の4ページをご覧ください。

議案第37号「令和4年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について(令和3年度対象)」でございます。標記の件について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について、かすみがうら市議会に別紙のとおり提出したく、教育委員会の議決を求めるものです。

別冊の資料をご覧頂きたいと思っております。

1ページめくっていただきまして、1の点検評価の趣旨でございますが、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表するものでございます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第26条に位置付けられているものです。

2の点検・評価の対象でございますが、教育委員会が所管している事業

のうち、第2次かすみがうら市総合計画に掲げられた教育委員会が所管する施策を対象としております。

今回の対象期間は令和3年度です。

4の点検評価の方法ですが、点検評価の委員の方から、自己点検評価の結果についてご意見をいただいております。今年度の点検評価委員は、こちらに記載の3名の方をお願いいたしました。

点検評価の実施の状況ですが、ご覧のとおり3回の会議を実施しております。

次に2ページから5ページにかけて、点検評価を実施した事務事業の主な内容を記載しております。

7ページにつきましては、第2章として教育委員会の活動状況について整理しております。10ページまで、教育委員会会議の開催状況などを記載しております。

第3章の点検及び評価の結果については、11ページから66ページまで、No.1からNo.26までのそれぞれの事務事業について、点検をいたしております。内容については、施策の方向、施策の内容、事業名および事業費を記載しまして、令和3年度の取り組み内容、それに対する課題・今後の対応、目標達成状況の内部評価について、担当部署ごとに整理しまして、点検評価委員の皆様にご説明しました。そして一番下にございます「点検評価委員の意見」として、それぞれの事務事業について点検評価委員からのご意見をいただいたという形でございます。No.26まででございますので、後ほどご覧いただければと思います。

最後に67ページをご覧いただきたいと思います。第4章「学識経験者からの意見」ということで、それぞれ1学校教育課・2生涯学習課・3スポーツ振興課に対する意見ということで、各事務事業の中の意見を総括した形で、整理をされてございます。

4の点検結果ということで、「コロナ禍2年目で実施できない事業もあったが、感染症対策をとりながら創意工夫して事業に取り組み、昨年度の点検事項を施策に反映し、市民の教育活動に展開していることは評価できる。市教育振興基本計画及び市生涯学習推進計画を踏まえて、望ましい社会の変化に応じた事業の改善を随時図り、市民の負託に応える教育行政の遂行に取り組むことを期待する」というご意見をいただいております。

こちらの報告書につきまして、この後11月15日に開催されます市議会全員協議会へ報告させていただければと思います。

ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

**教 育 長**

ありがとうございました。

それではただいまの説明について、何かご質問等がございましたらお願いいたします。

**中 島 委 員**

質問ではないのですが、全体としてはコロナ禍ということで、点検結果にもありますようにC評価ということも仕方がないのかなと思います。そのような中でも、一生懸命やっただいただいていると思います。

今年から新しくなった評価委員の方もいらっしゃると思いますが、簡単にプロフィールなどを教えていただければと思います。

**教 育 部 長**

それでは資料の1ページをお願いします。

一人目の委員につきましては、元小中学校の校長先生を勤めていた方で、現在はスポーツ推進委員としてご協力をいただいております。

二人目の委員につきましても、元小中学校の校長先生ということで、退

職後、石岡市で公民館の館長も務めていたということです。

三人目の委員につきましては、元土浦市の職員で、教育部長などを歴任された方でございます。こちらの委員は前回からの引き続き、先のお二人の委員は今年から就任していただきました。

簡単ではございますが、以上でございます。

教 育 長 委員の任期はあるのですか。

教 育 部 長 任期は今年の9月から2年間ということで、お願いしております。

教 育 長 他に何かご質問等ございますか。

(「質疑なし」の声あり)

教 育 長 それでは、質疑が無いようですので、議案第37号について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 ご異議なしと認めます。  
よって、議案第37号については、原案のとおり可決されました。  
続いて、その他の事項に移ります。  
その他、報告事項又は質問等がありましたらお願いいたします。

生 涯 学 習 課 はい、それでは生涯学習課から、第2期かすみがうら市生涯学習推進計画(案)についてご説明いたします。

計画書案はボリュームがございますので、概要書の方でご説明させていただきます。

本日、委員の皆様からご意見がございましたら、計画に反映させてまいりたいと考えております。この計画は多岐にわたりまして、学校教育課、スポーツ振興課、生涯学習課の社会教育、霞ヶ浦及び千代田公民館、博物館、図書館などが関係しますので、大変わかりにくい内容ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

最初に、概要資料の計画策定の目的です。本市では、平成30年3月に「かすみがうら市生涯学習推進計画」を策定いたしました。本市の生涯学習の現状と、実際に活動に取り組む市民の意見をできる限り取り入れた具体的かつ実行力のある、かすみがうら市オリジナルの実施計画として推進し、行政、市民、地域、民間との連携・協働により生涯学習分野の取組をさらに充実させていくため、生涯学習施策の推進を図って参りました。

現行計画の第1期の計画期間が本年度の令和4年度で終了することから、引き続き生涯学習の推進を図るために、昨年度策定した市の第2次総合計画後期基本計画及び教育振興基本計画を踏まえて、令和5年度からの「第2期かすみがうら市生涯学習推進計画」を策定いたします。

また、第2期計画からは、本計画の見直しと合わせて、平成26年度に策定した「かすみがうら市子ども読書活動推進計画」についても新たに第2次推進計画として包含する形で策定し、生涯学習推進計画と同サイクルで見直しいたします。

本計画は、令和5年度から令和9年度までの5か年計画となっており、総合計画と教育振興基本計画とは1年おくれの形となっております。

今、お話した内容が概要資料の1から3に記載されております。

2 ページ目、4 には計画の基本理念がございます。本市が持つ豊かな自然との中で育まれた歴史・文化、地域コミュニティを活かし、市民一人一人が、生きがいや仲間を見つけ、地域の多様な人々とともに学び合い、自らも学び続けることで、豊かで輝く人生を実現できるよう、「自分を磨き、より豊かな人生の実現を目指す市民の学びを促進する」を基本理念として掲げ、本市の生涯学習を推進してまいります。

続いて、5 の生涯学習の視点でございます。(1) から (4) にあるように、「育む」「高める」「伝える」「つながる」を4つの視点として取り上げ、その視点をもとに、1 点目の「育む」として青少年の健全育成、2 点目の「高める」として生涯学習スポーツレクリエーションの振興、3 点目の「伝える」として地域文化の継承、そして第2期計画からの新たな視点として4 点目に「つながる」の市民協働の推進を切り口としております。

6 からは本計画の具体的な内容となります。別添資料の1 をご覧ください。こちらは計画の施策体系図でございます。表の一番左端が先ほどお話ししました基本理念でございます。その隣が生涯学習の視点でございます。1 の青少年の未来を育む、2、市民の学びを高める、3、歴史・文化を伝える、4、市民と行政がつながる、の4つに分かれております。そして、その視点に対応するように基本目標は4つで構成されており、その下に基本施策として1-1には青少年育成、2-1に生涯学習、2-2にスポーツレクリエーション、3-1に地域文化、4-1にコミュニティづくりと、5つのテーマに分けて位置付けております。一番右の列にはその基本施策を進めるための施策の方向を載せており、こちらの施策の方向に応じて事務事業がございますが、施策の体系図上では割愛しております。

また、基本目標2の2-1には、先ほどご説明しました「かすみがうら市子どもの読書活動推進計画」を内包しております。

次に7各論部分の構成について、でございます。施策の体系を踏まえての事務事業や成果指標などを掲載した具体的な事業計画の部分となります。時間の都合上、各論部分の詳細内容の説明は省略させていただきます。別添資料2で構成の説明をさせていただきますと思います。

一番上は、吹き出しにもございますように基本目標になります。

基本目標1「社会性豊かな青少年の健全育成」の下にございます1-1「青少年育成」は、基本目標に対応する基本施策となります。そしてその基本施策における本市の現状と抽出した課題を整理した内容を、「現状と課題」として掲載しております。

2 ページ目の上部には、基本施策ごとに目標年度令和9年度の将来像を記しております。

そして第2期計画では、策定委員会内においても「より実効性のある計画にしてほしい」とご意見をいただいております。従来通り事務事業の進捗管理を行う活動指標のほかに、施策・事業の実施により発生する効果・成果を示す成果指標を新たに設定し、アウトカム指標（成果指標）とアウトプット指標（活動指標）の両観点から評価を行い、計画の進行管理を進めてまいりたいと考えております。

将来の姿を実現させるための成果指標として、基本施策ごとにいくつか指標を設けており、例として青少年育成では、総合計画策定のためのまちづくりアンケート調査や、教育振興基本計画策定のための生涯学習に関するアンケート調査の結果等をもとに、「青少年活動の推進の満足度」、「市民総ぐるみの青少年健全育成の満足度」、「家族・地域と学校の連携・協力体制の整備状況」、「地域の担い手育成の満足度」の4つを指標といたしました。

3 ページには、基本施策にぶら下がる施策の方向がございます。

これまで実施して来たことや、施策の方向の具体内容を「取り組み方針」として記しており、施策の方向における課題解決に向けての主な取り組み内容として「課題解決への主な取り組み」を箇条書きで記しております。

4ページには、この施策の方向に該当する事務事業が掲載されております。表の左から、計画紙面上の事業番号、大事業名、事業内容、担当所管を概要としてまとめております。現行計画にある各事務事業の年次計画、活動指標等については、本編とは別に資料編で「事業進捗管理帳票」として管理してまいります。

以上が各論部分の構成に関する説明です。

最後に概要資料2ページの、8策定スケジュール（案）でございます。

今回の教育委員会臨時会でご意見がありましたら、計画の中に反映させていただきます。

その後、市議会文教厚生委員会、社会教育委員会への説明と審議を経て、年内の12月中旬に意見公募、パブリックコメントを行う予定でございます。

意見公募のあと、もう一度市民の方による策定委員会にかけて、定例教育委員会でのご承認を経て、市議会全員協議会に報告をする形で進めてまいりたいと考えております。

生涯学習課からの説明は以上でございます。

## 教 育 長

ただ今の説明について、何かご質問等ございましたらお願いします。

内容的にもかなり膨大な量でして、この後パブリックコメントもございますので、そこでのご意見の反映も十分間に合います。ご覧いただきまして何かご意見等ありましたら、ぜひ生涯学習課の方までご連絡いただきたいと思っております。

## 稲 生 委 員

先日も質問したのですが、アンケートを2000人にとって、回答率が29%、30%未満ということで、3割弱の人しか返ってきていない状況です。行政のアンケートへの無関心といいますか、もう少しアピールするとか、協力してほしいということの発信がすごく大事ではないかと思っております。回答率を半分にとまではいいませんが、もうすこし関心を持ってもらい、自分たちの生活が豊かになるために、一緒に考えていきましょうという形で、アンケートに答えてもらえるようになればいいと思えました。なかなか難しいところだとは思いますが、どうアピールするか、どう発信するかを考えていただきたいと思っております。

## 教 育 部 長

今回使用しているアンケートについては、生涯学習推進計画用のアンケートではなく、昨年度策定しました教育振興基本計画の策定のためのアンケート結果を使っている状況です。全体的には委員がおっしゃるように、認知度が低いという結果になっていると思っております。教育委員会でもホームページで各担当課において事業の紹介などをしており、特に生涯学習課やスポーツ振興課は多くの事業がありますので、なるべくPRしながら対応しているという所です。今後はそういったものをもっと活用しながら、市民の方に興味を持っていただいて、アンケートについてもなるべく回答していただけるように、取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。よろしく申し上げます。

## 教 育 長

ありがとうございました。

その他、ご報告等ございますか。



**教育指導室長**

はい、それでは指導室から1点、ご報告したいと思います。

別紙の「市内小中義務教育学校の2学期制の導入について」をご覧ください。

こちらの資料につきましては、以前にも教育委員会の会議に提出しまして、ご了承いただいたものでございます。11月9日に開催します文教厚生員会にこちらの資料を提出したいと思っておりますので、再度ご検討いただければと思い、提出いたしました。

2学期制の意義につきましては、資料にもありますようにコロナ禍の中で授業時数を確保するため、長期的な視点でゆとりのある学習活動を進めていくこと、そして喫緊の課題である教職員の働き方改革の観点からも、意義があるものと考えております。

県南地区の動向については、14市町村の中ですでに9の市町村が、2学期制となっております。そして現在3学期制の5市町村のうち、土浦市・石岡市・利根町も、次年度は2学期制に変更予定となっております。そういった意味からも、かすみがうら市においても2学期制への変更を希望しているところでございます。

次のページをご覧ください。2学期制・3学期制のそれぞれのメリット・デメリットが、挙げられております。こちらを十分理解したうえで、特にデメリットの部分になるべくなくなるように、改善できるような形での2学期制の導入を考えております。

そこで3ページになりますが、保護者の皆様向けに2学期制の実施についてのご案内として、このような文書を出させていただきたいと考えております。やはり不安等があるかと思っておりますので、4ページにありますようなアンケートをとらせていただく予定です。こちらはなるべく回答率が上がるように、グーグルのフォームで回答する形にしたいと思っております。こういったアンケートを受けて、保護者が不安に感じているところについて、対応していきたいと思っております。

2ページへ戻っていただきまして、今後のスケジュールについてですが、文教厚生委員会にお諮りした後、12月に保護者アンケートと法令審査会、1月には再度教育委員会にてお諮りいただきまして、2月の文教厚生委員会、市議会全員協議会へと提出をさせていただきたいと、考えております。

以上につきまして、ご意見いただきたいと思います。

**教 育 長**

ありがとうございました。

教育指導室から2学期制の説明がありましたが、何かご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

**坂 本 委 員**

2学期制そのものについて異議があるわけではないのですが、資料3ページ以降に保護者の方向けのアンケートの素案がございまして、グーグルフォームですので、回答しやすいチェック方式等で、最後に自由コメントを入力できるようなイメージがあります。質問には「2学期制の導入で不安に感じることは何ですか？」とネガティブな思考についての項目しかないのですが、すごくいいなと思っている保護者の方もいるかもしれません。不安を煽るような設問になってしまっているのでは、両方の思考に訴えられるような設問にしていればよかったのかなと思われました。こちらは案ですので、今後まだ変更できるのであればと思ひまして、発言させていただきました。

**教 育 長**

ありがとうございました。室長いかがですか。

